一般社団法人 徳島県作業療法士会 平成 30 年度 第 12 回理事会

日 時: 平成31年2月19日 19:00~20:30

場 所:ふれあい健康館 第3会議室

出席者:岩佐英志、上田裕久、吉野哲一、井上俊子、秋山健太、新名大介、角野國雄、

小森和樹、田中茂、松村幸治、上原さおり、西山修平

監事:櫻井宏美

欠席者:細川友和、佐尾山諭、大浦江美子、山下旭

議長:岩佐英志書記:野澤大貴

I. 報告事項

- 1. MTDLP 委員会より、来年度研修事業の対策案について
 - ○研修参加率が低下している。特に事例検討会での発表者が減少しており、

本年度は5名となっている。本質的な問題として、

- ・事例報告会の発表時間が45分・学会は10分でハードルが高い
- ・MTDLP の使い方に不安が多い
- ・全国や県学会での発表が優先されている
- ・事例検討会の日程が他学会に比べ日時決定が遅い

が挙げられる。来年度以降の具体的解決策として

- ・中央地区での研修・事例検討会以外の開催
- 総合事業におけるミーティングに

MTDLP 推進委員が参加しその場で検討会を開催

- 西部地区での研修・事例検討会の開催
- ・事例検討会の日程を学会前に早めに定める
- ・MTDLP 関連での発表であれば事例検討会にて意見を出し合えるようにする
- ・事例検討会の見学への参加を促す
- ・単一症例での発表が基本である事例検討会を MTDLP 事例検討会に置き換える 等が挙げられる。
- 2. 事業部より、第14回作品展について

○3月15日~3月17日実施予定。17例申し込みあり。

- 3. 介護予防推進リーダー研修事業について
 - ○平成31年1月13日、19日、20日、2月10日にそれぞれ行われた。 参加人数41~44名。平成30年度 介護予防推進リーダー研修の修了者数は他職種 含め35名。修了者の総数は227名となる。
 - ○総合事業への参加希望者の内、研修未修了者数名あり。
 - ○平成 30 年度のアップデート研修が平成 31 年 1 月 19 日と 20 日にあわぎんホールで 行われた。参加人数は 19 日が 24 名、20 日が 26 名であった。アップデート研修修 了者は 23 名。

4. 啓発活動・広報部より

○ホームページについて

平成 30 年 12 月 24 日に会員の中でまだ ID などが送付されていない方々の ID 発行 依頼を実施している。2 月 19 日に会員 ID などが松村理事のメールに届いたため、 細川福会長へ依頼を行なった。

○ホームページのコラムについて、毎月 25 日に更新を予定している。毎月会長、副会 長、理事でコラムを書き、当該月の 20 日までに松村理事へ送付。内容に関しては概 ね自由に、堅苦しくなくても良い。写真もあればお願いしますとのこと。

2019年1月:岩佐会長 2月:秋山理事 3月:井上副会長 4月:上田副会長
5月:上原理事 6月:大浦理事 7月:岡幹事 8月:角野理事 9月:小森理事
10月:佐尾山理事 11月:櫻井理事 12月:新名理事

2020年1月:田中理事 2月:西山理事 3月:細川副会長 4月:松村理事 5月:山下理事 6月:吉野理事 の予定。

5. 教育部より

○生涯教育手帳について

障害教育手帳を2020年4月からカードへ移行していく。徐々に周知をしていく方針。

- ○選択研修について
 - 3月 17日に選択研修を予定。締め切りは 3月 9日で、現時点で 12名の申込みあり。 参加の声かけをよろしくお願いしますとのこと。
- 6. 井上副会長より、訪問実務者研修報告
 - ○訪問実務者研修について

2月3日文理大学にて実施。PT15名、OT7名、ST2名の参加であった。研修をすで に受けているが、吸引や心臓マッサージなどの実技があり、それらを目的に来られる方もみられた。

○介護予防研修について

1月30日アスティ徳島にて井上副会長、西山理事、小森理事が参加。行政からの説明や意見交換が行われた。

○モデル事業について

那賀町にて2月22日プレ会議が行われる。2月28日には三好市にて実施。大浦理事が参加予定。石井町のプレ会議について今年度は開催できないとのこと。依頼していた講師には延期の旨を伝達している。

7. キッズタウンについて

- ○現在の開催予定は5月11日、12日。これから内容を埋めていく。
- 8. 上原理事より、細川副会長からの伝達
 - ○OT 県士会員について

現時点での会員数は 598 名。会費納入者は 490 名で納入率 81.9%であった。会費未納者には督促状を送っている。

- 9. 会長より、リハケアネットワークの立ち上げについて
 - ○3月31日で健祥会を退職、リハケアネットワークの立ち上げを行なう。4月1日からの運用を予定している。運転支援、回収、ミーティングなどを行なっていく予定。 協会の理事に立候補し5月25日には5名入れ替わるとのこと。

Ⅱ. 審議事項

○予算について

鳴門事業は黒字。西部は不安とのこと。約20万費用がかかっており、今後の予算次第。介護予防事業は資金持ち出しがあり、収入がない。事業部より、費用削減のため作業の日と作品展の日を一緒にするのはどうかと提案あり。予算の見直しが必要。各部予算が足りていない傾向。次回理事会の1週間前(3月5日)までに各部支出を見直し・計算し上原理事へ送付をする。

○総会、新人歓迎会について

例年通り総会、新人歓迎会を同日に行う予定。5月は困難なため、候補は6月1日または6月8日。会場の空き次第ではあるが、グランヴィリオホテルを予定。

→細川副会長より、総会、新人歓迎会とも 6 月 1 日 (土) ワシントンホテルに決定した。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

平成 31 年 3 月 19 日

代表理事:岩佐 英志

監事:岡 桃子

櫻井 宏美